

報道機関各位

地域力で人材確保アクション！

令和7年10月3日
北九州市産業経済局

人材不足のピンチを “チャンス” に変える
『人材不足を乗り越える官民対話テーブル』第5回
～産学官民で共に行動し、来年度事業に向け次の一步へ～

北九州市では、今年度新たに、若者の定着や企業の人材確保を強力に推し進めるプロジェクト、「地域力で人材確保アクション」を始動しました。

このアクションの一環として、北九州商工会議所など経済界や業界団体、人材不足に果敢に取り組む中小企業の経営者、地域の課題に向き合いたい大学生など、多様な参加者が一堂に会する「人材不足を乗り越える官民対話テーブル」を5月30日に設置しました。

これまで4回の対話を通じて、参加者から「企業間で人材の奪い合いになっている」などの切実な現状が共有されるとともに、「北九州で働くことを思い描けるイメージづくりが大切」、「女性やシニアを一括りでなく、置かれている状況に応じて戦略的な広報が重要ではないか」、「取り組みのPR、成功事例の発信、新たなアイデアの創出など、横展開をする場を設けることが必要」などのご意見をいただきました。

第5回目の今回は最後の開催となるため、これまでの議論を振り返るとともに、**来年度に向けた新しい挑戦**について、意見交換を行います。
人材不足を乗り越え、持続可能な地域経済を育むための「未来に向けた次の一步」を、産学官が共に描いていく場となります。

記

- 1 日時 【第5回】令和7年10月10日（金）10：00～11：30
- 2 場所 ホテルクラウンパレス小倉 2階「香梅」
（北九州市小倉北区馬借1-2-1）
- 3 テーマ
 - ※終了 { 【第1回】「若者の採用や定着に関すること」 (5月30日)
 - 【第2回】「女性・シニア・外国人等の多様な人材の活躍に関すること」 (6月26日)
 - 【第3回】「副業・スポットワーク・テレワーク等の多様な働き方に関すること」 (7月10日)
 - 【第4回】「DX等の生産性向上に関すること」 (7月25日)
 - 【第5回】「第1回から第4回のまとめ」 (10月10日)
- 4 次第 10：00 開会
10：05 ・第1回～第4回までの振り返り（産業経済局雇用・産業人材政策課）
・来年度パイロット事業案の説明、参加者からの意見交換等
11：20 武内市長講評、津田会頭講評
11：30 閉会
- 5 出席者 別紙1のとおり
- 6 第1回から第4回の様子 別紙2のとおり

【問い合わせ先】産業経済局雇用・産業人材政策課
担当課長：中川、担当係長：小路

TEL：093-582-2419

区分	氏名		備考
民 6名	北九州商工会議所 会頭	津田 純嗣	㈱安川電機 特別顧問
	(一社)北九州中小企業団体連合会会長	池田 幹友	ダイキ工業㈱ 代表取締役
	(一社)北九州中小企業経営者協会会長	三谷 俊介	㈱アンサーホールディングス 代表取締役
	(一社)北九州青年会議所理事長	正富 晃規	トゥルーウェルス㈱代表取締役
	(一社)北九州市建設業協会会長	山本 啓之	㈱山本建設 代表取締役
	(公社)北九州高齢者福祉事業協会会長	曾我 満美	社会福祉法人薫会理事長
官 5名	北九州市長	武内 和久	
	北九州副市長	大庭 千賀子	
	技術監理局長	尊田 利文	
	保健福祉局長	武藤 朋美	
	産業経済局長	柴田 泰平	
学 4名	市内大学生 4名程度		
ゲスト 企業 4名	㈱新大倉 人材・インフラ支援室マネージャー	小野田 丈士	第1回登壇企業
	㈱リョーフ 代表取締役	田中 裕弓	第1回、第2回登壇企業
	小倉セメント製品工業㈱ 取締役副社長	上田 哲平	第3回登壇企業
	グランド印刷㈱ 代表取締役	小泊 勇志	第4回登壇企業
ファシリ テーター	㈱Human Creation 代表取締役	山川 勇之丈	

第1回～第4回の官民対話テーブルにておいて挙がったご意見やアイデア

■【第1回】「若者の採用や定着に関すること」

<北九州で働くイメージづくり>

「北九州で働く」「北九州での生活」を思い描ける情報発信が重要ではないか。

<U・Iターンの活用>

第2新卒の受け皿となる企業の魅力向上も重要ではないか。

<若者の定着>

適材適所による人材配置、従業員のキャリア形成の支援が求められる。

■【第2回】「女性・シニア・外国人等の多様な人材の活躍に関すること」

<女性>

就職支援が必要な層に情報が届いていないのではないか。

<シニア>

シニアとはそもそも誰を指すのか、支援対象を明確にするべきではないか。

<外国人>

短い就業期間とコスト（投資）が見合うかどうか重要。

■【第3回】「副業・スポットワーク・テレワーク等の多様な働き方に関すること」

<高度副業人材>

経営方針や人事戦略策定の助言など、中小企業経営者にとって有力なコンテンツである。

<スポットワーク>

繁忙期の企業と異業種間のマッチングする仕組みがあるといいのではないか。

<成功事例等の横展開>

成功事例の発信や横展開をする場を設けることができないか。

■【第4回】「DX等の生産性向上に関すること」

<世代間ギャップへの対応>

若手人材の挑戦機会を与える企業文化の醸成と経営層のマインドセットが必要ではないか。

<AI時代への対応>

AIを企業経営に生かせる専門人材が必要ではないか。

◇これまでの様子

